

- ・ Windows タブレット
- ・ Microsoft Teams
- ・ WEB ブラウザ

<単元・題材名等>

幼児の生活と家族

ねらい

幼児の心身の発達と生活の特徴について理解し、幼児に合わせたおやつとは何かを考えることができる。

主なICTの活用方法

- ・ Microsoft Teams で資料を生徒に配布し、生徒は資料から考えたことをノートにまとめる。
- ・ WEB ブラウザで幼児のおやつについて調査をする。

ICTを通じて育成する資質・能力

- ・ 対象の幼児に合ったおやつについて、複数の情報を結び付けて根拠を明確にして選択することができる。
- ・ 問題の解決に向けて情報を適切かつ効果的に活用する力を身に付ける。

実践の概要

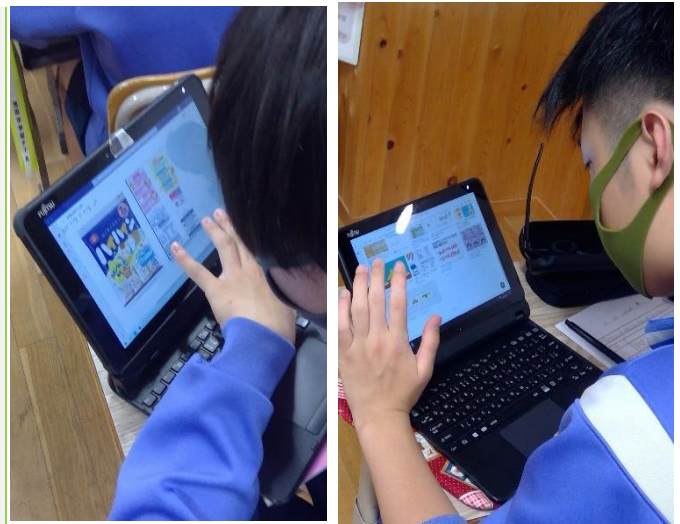
技術・家庭科 家庭分野A 家族・家庭生活の「幼児の生活と家族」の題材である。

導入では、幼児の1日の生活を振り返りながら、1日に必要な栄養の不足分をおやつによって補う必要があることを確認した。その上で、市販されているおやつや手作りのおやつの栄養の特徴が記載された資料をMicrosoft Teamsで共有し、生徒は対象幼児に適切なおやつを選択していく。必要に応じて、WEB ブラウザを使って幼児のおやつについて調べ、選択する根拠を明確にしていく。

生徒の学びの様子

○おやつの特徴についてまとめた資料を、Microsoft Teamsで共有する。市販のものは菓子箱等に記載している表示、手作りのものはレシピを参考にして、生徒は、それぞれのおやつの特徴から、対象の幼児にあったものを選択していく。デジタルの資料であるため、画面上でピンチアウトして拡大したり、画面上の写真にメモを書き込んだりすることが容易である。

○生徒は、自分で気になったことについて、すぐにWEBブラウザを用いて調べることができる。例えば、市販のおやつに含まれる成分を調べたり、口コミなどの評価を参考にして、対象の幼児に必要なおやつについて、根拠を明確にして選択することができた。



指導のポイント

- Microsoft Teamsで共有されたデジタルの資料は、生徒が自由にピンチアウトしたり、気になったことを書き込んだりすることができ、栄養だけでなく味、食べやすさ、量など複数の観点をもとに対象の幼児にあったおやつを根拠をもって選択していくことに効果的である。